

## 令和2年度 経営発達支援計画事業 報告書 [事業 NO.1]

## 小規模企業景気動向調査 第1四半期 (R2年4~6月)

## ①業種及び地域別景気動向

業 種		製造業		建設業	卸・小売業			サービス業		
		食料品 等	機械 金属		耐久消費 その他	食料品	外 食	旅館	理美容 その他	運輸
町	売上額	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂
	仕入単価	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂
	採 算	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂
内	資金繰り	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂
	業界の業況	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂
北 信		↘ 悪化		↘ 悪化	↘ 悪化		↘ 悪化	→ 不変		↘ 悪化
県 内		新型コロナウイルス感染症の影響により、急激に減速している								
全 国※		-73.9↘		-46.6↘	-73.3↘		-93.2↘		-79.2↘	-77.6↘

(※ 景況 DI 値で表示、+値が大きいほど好調)

## ② 景気動向報道及び特記事項

## 《町内》

GWはおろか夏まで予約が無い状態である(宿泊業)

休業要請以降は徐々に客足が戻りつつある(飲食店業)

## 《北信》

業務用製品は売上減であるが個人向け製品の売上増によって微増となる(味噌製造業)

親会社の営業が停止している、仕事量が減ることは間違いない(一般建設業)

「コロナ禍」で人手が少なく、休業と営業時間短縮で対応、売上は大幅減少(酒類販売)

企業の貸切荷物が極端に少なく収益に影響が出ている(トラック輸送)

## 《県内》

新型コロナウイルスの影響により各目県内総生産を7.0%下押し、幅広い産業に波及し、リーマン・ショックを上回る落ち込みになる。2020年度は約8割の企業が減収の見通し。

## 《全国》

全国の景況感は新型コロナウイルスの影響により急速に悪化しており、極めて厳しい状況にある

産業全体：緊急事態宣言解除後も、引き続き最悪に近い水準となった小規模企業景況

製 造 業：食料品関係の一部が好調も、全体では発注元の休業、生産調整で厳しい状況が続く

建 設 業：工事中止等の影響で、民需、公需共に悪化した

小 売 業：取り扱い商品により、新型コロナウイルスの感染症の影響の明暗は分かれた

サービス業：緊急事態宣言解除も、先月に引き続き過去最悪の水準となった

## 参考資料：

長野信用金庫「長野しんきん北信経済動向“すかい”」・長野経済研究所「経済月報」・日銀「経済動向」

日本政策金融公庫「全国中小企業動向調査結果」・全国商工会連合会「小規模企業景気動向調査」